



観客数： 1,800	開始時間： 17:37	終了時間： 19:51	試合時間： 02:14	主審： 浅井 唯由	副審： 千代延 靖夫
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	------------

FC東京



監督：坂本 将康
コーチ：ロディ アレッサンドロ

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	26	第1セット 【 00:28 】	24	2
	25	第2セット 【 00:29 】	27	
	25	第3セット 【 00:24 】	21	
	22	第4セット 【 00:27 】	25	
	15	第5セット 【 00:14 】	12	

ポイント 【】内はセット時間
- ()内は交代選手

豊田合成トレフェルサ



監督：ディリカイン トミー
コーチ：藤田 和広

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

選手たちは最後のポイントを取るまで集中力を切らさず戦う事が出来た。選手はセットを取られた後も自信を持ってプレーしていた。明日もFC東京らしいゲームを展開したい。本日も沢山の応援、ありがとうございました。

<監督コメント>

応援ありがとうございます。残念ながら今日で大会を終えなければいけないが、我々の何人かの選手にとっては良い経験を積んだと思う。FC東京はすごい強い気持ちを持って、大事な場面で得点したと思う。今日のFC東京は勝利に値するチームだったと思う。特にペピチ選手は素晴らしいプレーをしていたと思う。我々は少し休みを取って、また練習し、もっと素晴らしいチームになって、戻ってきます。応援ありがとうございました。

26	井上 仁	手塚 大	岡本 秀明	グスタフソン フレドリック	24
	() (野瀬 将平)	() (古賀 幸一郎)	() (山近 哲)	() (近 裕崇)	
	手原 紳	ペピチ ミラン	(重村 健太)	() ()	
	(衛藤 英興)	() ()	前田 一誠	山田 脩造	
	() ()	() ()	() ()	(高松 卓矢)	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

25	井上 仁	手塚 大	グスタフソン フレドリック	近 裕崇	27
	() (野瀬 将平)	() (古賀 幸一郎)	() (山近 哲)	() (近 裕崇)	
	手原 紳	ペピチ ミラン	岡本 秀明	山田 脩造	
	(衛藤 英興)	() ()	(高松 卓矢)	(古賀 幸一郎)	
	小森 郁己	栗山 英之	山近 哲	前田 一誠	
	() ()	() ()	(重村 健太)	() ()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

25	手原 紳	井上 仁	高松 卓矢	グスタフソン フレドリック	21
	() ()	() (古賀 幸一郎)	() (山近 哲)	() (近 裕崇)	
	小森 郁己	手塚 大	(重村 健太)	() ()	
	() ()	(野瀬 将平)	前田 一誠	山田 脩造	
	栗山 英之	ペピチ ミラン	() ()	() ()	
	(黒田 彪斗)	() ()	() ()	() ()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

22	手原 紳	井上 仁	高松 卓矢	グスタフソン フレドリック	25
	() ()	() (古賀 幸一郎)	() (山近 哲)	() (近 裕崇)	
	小森 郁己	手塚 大	(重村 健太)	() ()	
	() ()	(野瀬 将平)	前田 一誠	山田 脩造	
	栗山 英之	ペピチ ミラン	() ()	() ()	
	(黒田 彪斗)	() ()	() ()	() ()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

15	井上 仁	手塚 大	前田 一誠	山近 哲	12
	() ()	() (重村 健太)	() (山田 脩造)	() (高松 卓矢)	
	手原 紳	ペピチ ミラン	山田 脩造	高松 卓矢	
	() ()	() (古賀 幸一郎)	() ()	() ()	
	小森 郁己	栗山 英之	近 裕崇	グスタフソン フレドリック	
	() ()	() ()	() ()	() ()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

<要約レポート>

準々決勝第4試合、豊田合成トレフェルサとFC東京との試合。前年度大会では共に準々決勝で敗退している両チームの対戦は、各セットとも終盤までもつれる好ゲームとなった。FC東京は、ペピチを中心とした攻撃を展開。一方豊田合成は多彩な攻撃で得点を重ねる。終盤まで接戦となったが、第1セットはFC東京が、第2セットは豊田合成がセットを取った。第3セット、FC東京は小森の2連続サービスエースで中盤にリードを広げる。豊田合成は終盤に追い上げを見せるが、FC東京の手塚、栗山が要所で得点を重ね、セットを取った。第4セット、勢いに乗るFC東京はコンビ攻撃が決まり前半リードするも、終盤豊田合成はフレドリックの攻撃を含む3連続ポイントで逆転に成功。セットを奪い返した。第5セット、終盤まで一進一退の攻防が続くが、最後は豊田合成フレドリックのサーブがアウトとなり、FC東京が5年振り2度目の準決勝進出を決めた。